



東洋ゴム工業社製免震装置ゴムについては、平成27年に一部の製品が、国土交通省が定める性能評価基準に適合していないとの発表を受けまして、その後の調査により、本庁舎の一部に不適合品が使用されていることが判明したところです。

本庁舎に使用している免震装置ゴムについては、西庁舎17基の内5基、東庁舎で13基の内1基が性能評価基準に適合していない状況となっています。

このため、本庁舎の免震性能を設計どおり担保する必要性から、東洋ゴム工業株式会社の責任のもと、免震装置ゴムを交換することとしました。

交換工事のスケジュールについては、6月1日から現場周辺の仮囲いおよび現場事務所などの仮設工事を行っています。

### ■本庁舎免震装置ゴム交換工事について

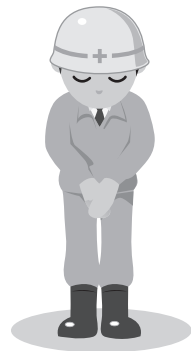
## 平成29年6月 四万十町議会 定例会 町長行政報告

今後は、工事前の建物調査を行い、ジャッキアップ機材や免震装置ゴムを搬入し、8月下旬から9月中旬にかけて免震装置ゴムの交換作業を行う予定です。工事後は建物調査を実施し、10月末には全ての工程を完了する予定です。

工事にかかる現場事務所および仮資材置き場については、免震装置ゴムを搬入する場所が限られることから、やむを得ず西庁舎は庁舎南側の来客用駐車場に、東庁舎は線路側公用車駐車場に設置したところです。

西庁舎前の県道を挟んで西側に20台ほどの代替駐車場も確保していますが、工事期間中は来庁者の皆さまに大変ご不便をおかけします。

本工事につきましては、来庁者並びに近隣住民の皆様への影響を最小限に留めるよう取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。



■平成28年度四万十町一般会計決算見込みについて

平成28年度の一般会計決算見込額は、歳入総額169億2千445万円、歳出総額163億6千922万円で、歳入歳出差引額は5億6千353万円となり、このうち翌年度へ繰り越すべき財源6千381万円を差し引いた実質収支額は4億9千972万円を見込んでいます。

現在、決算調整並びに分析などを行っています。歳入では昨年度に続き、ふるさと支援寄附金、いわゆる「ふるさと納税」が4億9千100万円余り増加し、歳入全体でも2億2千18万円となります。1.3%の増加となっています。

また、歳出についても、ふるさと支援基金への積立金や返礼品などの事務経費が増加したことなどから、歳出全体で3億2千155万円となり2.0%の増加となるなど、歳入・歳出とも「ふるさと納税」関連の伸びにより増額となっています。

なお、町の預金にあたる積立基金残高並びに町の借金にあたる町債残高の状況ですが、積立基金については、ふるさと支援基金で8億3千400万円、その他で4億3千550万円、合わせて12億6千



590万円を取り崩す一方、今後の各種事業の実施などに必要な財源として、ふるさと支援基金で約12億7千900万円、その他で約6億1千200万円、合わせて18億9千100万円余りを積立てるなど、平成28年度末における積立基金残高は、前年度末から6億2千500万円余りの増加となっています。

また、平成28年度末における町債残高については、前年度末から8億1千900万円余りの減少となっています。



## 産業振興塾 新入社員・若手社員合同研修を開催

町では、地域の産業を元気にする人材の育成を目標とした「産業振興塾」の一環として、企業などが内発的な成長を目指す社員教育を支援することとしています。

今回は、社会人としての自覚やコミュニケーション力の養成、業種を超えた交流機会を創出することを目的として、5月19日には「仕事に必要なコミュニケーション力を養う!」をテーマに、「第1回新入社員・若手社員合同研修」を農村環境改善センターで開催しました。

町内事業所の社員と役場職員計27名が参加し、相手を理解し、相手に理解しやすい周囲への働きかけ方について学びました。

参加者からは、「自分の性格のタイプを知ることができた」「様々な職種の方と話をすることができて良かった」などの感想が寄せられました。7月21日には、第2回目の合同研修を予定しています。



## 平成29年度 第1回 四万十うまいもん体験団 が開催されました

5月21日、県農業担い手育成センター周辺でJA四万十主催、町共催の農業体験イベントが行われました。

町内外から約40名の方が参加され、サツマイモや生姜の植付け、仁井田米の田植えを体験しました。昼食はJA四万十女性部によるバイキングが催され好評でした。次回は7月30日に今回植えた仁井田米などの生育調査のほか、四万十川での川遊びやブルーベリーの収穫体験を行います。



## 窪川地区で一斉清掃

6月4日、快適で住みやすい町づくりを目的とした環境月間に地域住民と事業所が中心となり、排水路の土砂の除去、道路沿いの草刈りなどを行いました。

町内の建設会社、環境・雇用創出協会、高知県土木管理事務所からはダンプカーを派遣いただき、収集作業を円滑に行うことができました。

おかげさまで、観光シーズンを前に道路沿いの草木やごみをきれいに取り除き、町の玄関口として美しい街並みを整備できました。ご参加いただきました皆さまに心よりお礼申し上げます。

